

関西国際大学 幼稚園教諭免許法認定講習

申請中

免許法認定講習とは

現職教員が、上位の免許状等を取得しようとする際に、大学教職課程以外に必要な単位を修得するための講習です。

本講習は、

幼稚園教諭2種の免許状をお持ちで12年以上在职されている現職の先生が、**幼稚園教諭1種の免許状**を取得するために必要な単位修得の機会を提供します。

幼稚園教諭1種の免許状を取得すると

- ・幼児教育の質を高めるための専門性が向上します。
- ・出産や子育てから復帰される中堅職員の方々には、キャリアパスやスキルアップとして活用できます。

(※ 教育職員免許法では、2種免許状をお持ちの方には、1種免許状を取得する努力義務が規定されています。)



◆本講習の特徴

- (1) 交通が便利 JR神戸線・宝塚線・東西線が交差する「JR尼崎」駅から徒歩で約7分。
- (2) 学びやすい オンデマンドでの講習を中心とした講習で、ご都合の良い時間にいつでも受講が可能です。ICTに関する学習のサポートも行いますので、苦手な方でも安心して受講いただけます。継続開講を予定していますので、複数年での履修が可能です。スクーリングの講習も夜間や土日に開講します。
- (3) 専門的講習 通常授業とは違い、キャリアのある方を対象とした専門性の高い特別講習です。取得した単位は、関西国際大学の科目等履修の単位としても認定。履修証明プログラムとしての「関西国際大学幼児教育コーディネーター」の認定も可能。(文部科学省の職業実践力育成プログラム(BP)へ申請予定。)

◆魅力的な受講料

本講習は、文部科学省「令和2年度 幼稚園教諭免許法認定講習等推進事業」を受託して実施します。上進制度や免許法認定講習の認知度を高め、多くの皆さまに受講いただけるよう、受講料を大幅に減額し、今年度は補助事業のため **1単位4000円**とします。(通常、科目等履修生の場合は、1単位15,000円です。)

◆申込みについて

関西国際大学ホームページの申込専用ページからお申込み下さい。

◆特別な減免(割引)制度について

関西国際大学ホームページの減免申請をご参照ください。

◆受講前説明会について

オンデマンド講習の受講方法や講習内容などについて、本講習を受講するための説明会をZoomにて実施いたします。(パソコン・スマートフォン・タブレットからご参加できます。)

下記の日程で実施いたしますので、ぜひ受講開始前にご参加ください。

- ①11月6日(金) 19:00～
- ②11月7日(土) (1)10:30～ (2)14:30～

★お申込み方法

本学の申込専用ページからお申込みください。

申込専用ページはここから→



関西国際大学 幼稚園教諭免許法認定講習

◆対象：①幼稚園教諭2種免許状所持者で、基礎資格となる免許状を取得した後の幼稚園（特別支援学校の幼稚部及び幼保連携型認定こども園を含む）における教員としての在職年数が、12年以上の方。
12年未満の方でも受講いただき、12年目に申請いただくことは可能です。

②幼稚園教諭としてお勤めで、スキルアップしたい方。（キャリアパス（処遇改善Ⅱ）として認められます。）

◆実施期間：令和2年（2020年）11月20日（金）～令和3年（2021年）2月27日（土）

◆受講申込：10月14日（月）正午～本学ホームページの専用ページから申込み

◆受講料：1単位 4,000円（今年度のみ）（別途教材費が必要な科目があります。）

◆実施方法：オンデマンド講習（一部スクーリングあり）

◆講習場所：関西国際大学 尼崎キャンパス（尼崎市潮江1-3-23 JR尼崎駅から徒歩約7分）

◆開講予定科目 ※日程は変更になる可能性があります。

	科目名	担当者	単位	視聴回数	教科及び教職に関する科目/講習内容	定員
①	教育心理学特論	教育学部教授 吉村啓子	1	90分 × 全10回	教育の基礎的理解に関する科目 教育心理学の基本的な知識の学びなおしを、「学習活動」「被教育者の特徴」「教育効果の評価と測定」の3つを中心に学習し、教育における心理学的な効果を理解する。	80
②	幼児教育特論	教育学部准教授 椋田善之	1	90分 × 全10回	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目 幼児教育の基礎的理論と教育方法・実践技術を学んだ上で、これからの社会を担う子どもたちに求められる資質・能力を育成するための教育方法の在り方を深める。	80
③	保育内容（環境）	教育学部准教授 椋田善之	1	90分 × 全10回	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） 環境領域の観点から子どもの育ちを考え、保育者はどのように援助していけばよいかを理解する。また、保育実践の具体例と展開方法や情報機器及び教材の活用を知り、保育構想の向上に取り組む。	50
④	保育内容（言葉）	教育学部教授 吉村啓子	1	90分 × 全10回	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） 言葉に対する感性を豊かにする実践をはじめ、言葉の発達と保育者の援助について理論を交えた演習を行う。また、児童文化財の文化的な背景を解説し、それらを活用できるよう演習も行う。	50
⑤	保育内容（総論）	教育学部准教授 下里里枝	1	90分 × 全9回 スクーリング1回	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） 『幼稚園教育要領』などを用いて、実際の保育・幼児教育の関連と全体的な構造を理解する。さらに、社会的背景及び歴史の変遷等を踏まえ、保育の多様な展開について具体的に理解する。	50
⑥	障害児保育特論	教育学部准教授 松本恵美子	1	90分 × 全10回	大学が独自に開講する科目 障害のある子ども達のよりよい発達を支援するため、障害種別にその障害の特性と教育法について学ぶ。また、保護者・家族へのサポートについても学習する。	80
⑦	保育相談支援特論	教育学部准教授 松本恵美子	1	90分 × 全10回	大学が独自に開講する科目 保育相談支援の理論と実際を、事例を通して体験的に学習し、保育者に求められる保護者支援の方法と技術を実践的に理解し、支援対象者の状況や心情等について理解を深める。	80
⑧	保育内容（人間関係）	関西保育福祉専門学校 藤井和子	1	90分 × 全8回 スクーリング2回	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） 「人と関わる力」を乳幼児期にどのように育む必要があるのかを具体的な事例を通して学ぶ。さらに「領域・人間関係」を実践例を基に「グループ討議」を行いその内容を深め、保育の実践力を高める。	50
⑨	音楽（伴奏法）	教育学部准教授 島川香織 関西保育福祉専門学校 榎本優人	1	90分 × 全8回 スクーリング2回	領域に関する専門的事項 「弾き歌い」につながる歌唱・理論を背景とした伴奏法の演習を行う。拍子・調・和声等を理解した上で、適切な伴奏及び伴奏変奏ができるようになる。子どもの豊かな表現活動を導くための即興演奏ができるようになる。	40
⑩	保育内容（表現・造形）	教育学部准教授 大西洋史	1	90分 × 全10回	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） 幼児の造形について取り扱い、幼児の造形作品を鑑賞したり、造形に関する研究に触れたりすることを通して幼児理解を進めるとともに、幼児と造形の関わり及び活動の意義を学ぶ。	40

※スクーリングの記載がない科目でも、スクーリングを実施する場合があります。